

電友会四国連合会報

第 57 号

62. 1



目 次

年頭にあたって.....	NTT四国総支社長.....二
年頭のごあいさつ.....	電友会四国連合会長.....二
NTT情報.....三
四国の自動車電話が一、〇〇〇台突破.....三
NTT「ハウディレディ」を募集.....三
市外通話の利用についてアンケート調査.....四
木のぬくもり「ウッドイテレホンボックス」.....五
年金情報.....五
愛媛電友会第二五回総会.....六
電電OB愛媛秋季軟式庭球大会.....七
共済会だより.....七
秋の叙勲.....八
筒井武徳さん南海放送賞受賞.....八
表紙のことば.....八
計 報.....八
随 筆.....八

梶浦 照秀 岩田 秀

年頭にあたって

NTT四国総支社長

貝 淵 俊 二



電友会の皆さま、あけましておめでとうございます。皆さま方には、ますますご健甞で、今年もまた佳い新春をお迎えのこと

とお慶び申し上げます。平素は、いろいろの機会を通じて格別のご協力、ご支援を賜わり、厚く感謝申し上げます。

わが国電気通信事業のあり方が、国家・独占事業から、民間・競争事業へと抜本的に改革され、わが社の民営化により、電気通信の新しい歴史のページがスタートしてから、早くも二年の時が経とうとしております。

新生NTTは、あらゆる面について、従来に比して、一段とお客さまからのご期待は強く、これにお応えするため、一層の経営努力を重ねるとともに、新規に参入してくる同業他社とのきびしい競争に耐え得る企業体質づくりに向けて全社一丸となって取り組んでまいりました。

おかげさまで、新生NTTはめざましい変貌を遂げ、多くのお客さまからも、「NTTになって大分変わってきた」との評価をいただくようになりました。

業績の方も順調に推移しており、先に発表された六十一年度の間接決算でも、経常利益

は前年同期に比べ、〇・八%増の一、七一八億円を確保、その結果、一株当り二、五〇〇円の間配当も実施するところとなりました。しかしながら、今後、当社を取り巻く経営環境は一段と厳しいものになってまいります。既に熾烈な競争となっているデータ通信・VAN等の第二種事業及び通信機器分野に加え、第一種事業分野においても、すでに新規参入者による専用線サービスが開始されており、また、来秋には、電話サービス分野への参入も予定されており、いよいよ電気通信事業の全分野において本格的な競争に直面することになります。

NTTは、民営に生まれかわったとはいえ、経済・社会・文化等国民生活全般に奉仕する公益事業であることは変らない訳であります。他企業との競争に耐えつつ、その責任を果していくなかで、私どもが、世の中のニーズを先取りし、公平な競争市場において、財務基盤を確立しながら事業運営を続けていけば、NTTの将来は明るいものと信じております。

四国におきましても、全国の他の地域と同様、通信機器や第二種事業の分野はすでに激しい競争にさらされており、また第一種事業にも電力会社等の参入の動きがあり、状況は大変厳しいものがあります。めざせ四国のトップ企業を合言葉に、四国の電気通信は吾々NTT四国の手で、という気概で全社一丸となって取り組んでゆきたいと考えております。

もとより、電気通信事業に献身され、深い関心とご理解をいただいている皆さまは、我々の先輩であり、かつまた、地域社会において厚い信望を得ておられる方がたであります。

皆さま方には、今後とも、広い意味でのオールNTTの一員として、又地域社会とわが社の接点として、ご支援願うとともに、旧年にもましてご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに、皆さま方のますますのご健康とご多幸並びに電友会のご繁栄を心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

年頭のごあいさつ

電友会四国連合会長

赤 芻 正



明けましておめでとうございます。会員の皆さまにはご家族おそろいでよい新年をお迎えになりましたか。さて、NTTは

格別のご努力により、民営化初年度決算で一六一億円を、引続き今年度上半期において一、七一八億円の経常利益をそれぞれ計上し、良好な業績をあげておられますことは、私もOBもまことに心強く頼もしい思いをいたしております。

しかしながら、第二種電気通信事業においては、既に熾烈な競争に巻きこまれており、第一種電気通信事業分野においても、昨年八月日本テレコムが専用線のサービスを開始し、十月には第二電電が、十一月には日本高速通信がそれぞれエス・インいたしました。これら新規参入の電気通信事業者は、最も条件の

よい地域を選んで、しかも最新の設備をもち、二〇%以上安い料金でNTTに競争を挑んでおり、さらに、日本国有鉄道は、鉄道通信と鉄道情報システム会社を設立することをこの程正式に決定し、まことに容易ならざる多数の強敵を迎えたものと言えます。

NTTでは、民営移行前から今日のこのことあるを予測されて、競争相手にひけをとらぬよう鋭意その対応を進めておられることは勿論のことと思いますが、どうかなお一層のご健闘を心からお祈りいたしますとともに、私どもにご支援できる分野がありますれば、いささかなりともお力になりたいものと念願いたしております。

次に、私どもの最大の関心事であります年金の動向は、昨年、共済年金制度の大改革が実施され、基礎年金の導入、年金の裁定替えが行われ、大勢の方々は暫く年金足踏みという改悪を余儀なくされました。

また、今回年金税制に関し、政府税制調査会の中で、公的年金に対して課税強化のごとかが窺われましたので、六十一年九月、大蔵省ほか関係省庁に対し、公務員等退職者団体懇談会の名において、年金課税の強化を来たるさねよう要望書を提出いたしました。

さらに、九月下旬、電退連会長名で「日本電信電話共済組合にかかる恩給・共済年金受給者の処遇に関する陳情書」によって、関係衆参議員及び各地方でも、当該県選出衆参議員に対し、年金生活に重大な影響をもつ改正共済法の改善を陳情いたしました。

また、昨年末には、老人保健法の改正が国会を通過し、私たちを取りまく外部条件は、必ずしも明るいものばかりではありません。しかし、私どもには、日本電信電話退職者

団体連合会の組織があります。会員がお互いに手をたずさえ励まし合って、さらに団結の力を発揮するよう努力する所存であります。

半面、高合化が着実に進行している情勢下、われわれは今まで以上に自助の精神を基本にできるだけ社会に負担をかけない考えを持ち、なお余力のある者は、奉仕の心をもって、積極的に社会参加を心がけることが大切ではないかと思えます。

おわりに、NTTのますますのご発展と、会員の皆さまのご健勝とご多幸を祈念いたしますとともに、本年も何卒変りませぬご支援とご協力をお願い申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



四国の自動車電話が

一、〇〇〇〇台突破

六一年九月に四国の自動車電話が一、〇〇〇台を突破した。

一、〇〇〇〇台の利用者は、建設業、サービス業、製造業、商業、金融業等が約八〇%と大部分を占めており、車種についても約九〇%が乗用車となっています。

また、ユニークな利用例としては、バスを利用した移動スナックや個人タクシーの連絡用といったものがあります。

自動車電話は、昭和五九年三月に松山、高松の両地域でサービスを開始、その後、徳島、高知とサービス地域を拡大し現在国道一〇一線では一〇〇%利用可能となっておりますが、主要な道路を中心に今後ともエリア拡大を計画していますので、より一層便利にご利用い

ただけるものと期待しています。

(参考) 自動車電話の異別契約台数

(六一・九末現在)

愛媛	香川	徳島	高知	合計
二七三	三四九	二四五	一六一	一、〇二八

NTT「ハウディレディ」を募集

NTT四国総支社では、NTT電話機の紹介や普及を図るための手助けをしていただくパートナー「ハウディレディ」を、女性層を対象に募集しています。

これは、四国における家庭用電話機を黒電話から個性豊かなインテリアとしての電話へイメージアップを図るため、女性のノウハウや情報を提案していただくものです。

なお、一月から新発売となった「ハイフアッションシリーズ」は主に女性やヤング層を対象とした電話機で、「レディ」と「ウィンディ」の二種類があり、この内「レディ」のデザインは、NTT徳島ネットワークセンタに勤務する中村正弘氏(三二才)の考案したものです。

「ハウディレディ」の募集要領は次のとおりです。

- 1 期 間 昭和六一年一月二五日～昭和六二年三月三一日
- 2 資 格 四国に在住する女性(未成年者及びNTT社員は除く)
- 3 募集人員 約一、〇〇〇名
- 4 業 務 友人等へのNTT電話機の情報提供
- 5 お問い合わせ先 最寄りの電話局 (一一六番)

「市外通話の利用」について
四国各県庁所在地で
アンケート調査実施

アンケート調査実施

NTTネットワーク支社では、四国各県庁所在地における家庭の電話を利用した市外通話の実態についてアンケート調査しました。その結果市外通話の割引制度のうち日曜・祝日割引及び夜間・深夜割引については「知っている」人が九〇%と大部分を占めていますが、土曜割引については「知っている」人が四五%と低く、東京で行われた同種調査の結果四九%に比べても下回っています。

一方、市外通話の実態を内容別にみると、「通話する動機」は「知人・友人及び家族への連絡」が八四%と大部分を占めており、「利用回数」では「週に一回程度」が三一%、「月一回程度」が二八%、「毎日」が八%となっています。

また、電話をかける「曜日」については日曜・祝日に比べ、土曜日が少ないほかはあまり差がなく、「時間帯」では「夜（午後七時～午後九時）」が五八%と過半数を占めており、特に女性の利用が多くなっています。

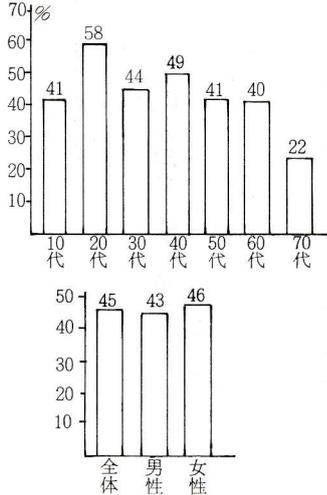
NTTでは、今後とも「おとくな市外通話」（土曜割引、日曜・祝日割引、正月三が日割引、夜間割引、深夜割引）をご利用いただきたいと呼びかけています。

1 「おとくな市外通話」（市外通話料の割引）が知られている実態
「土曜日のダイヤル通話料が安くなった」ことを知っている人

よく知られていない土曜割引

六〇kmを超える地域への土曜日の昼間のダイヤル通話料を昨年七月一九日から、平日に比べて約四割値下げしましたが、この土曜割引を「知っている」人は四五%であり、日常のコミュニケーションに欠かせない電話の利用について「おとくな市外通話」が意外と知られていない側面が浮き彫りになっています。性別では、「知っている」女性が四六%で男性の四三%よりやや多くなっています。年代別では、高令者ほど「知っている」が少ない傾向があります。

土曜割引を「知っている」



(参考) 東京での調査結果

2 市外通話はどのような場合にするか
「市外通話は何の場合にするか」

知人・友人、家庭で 八四%

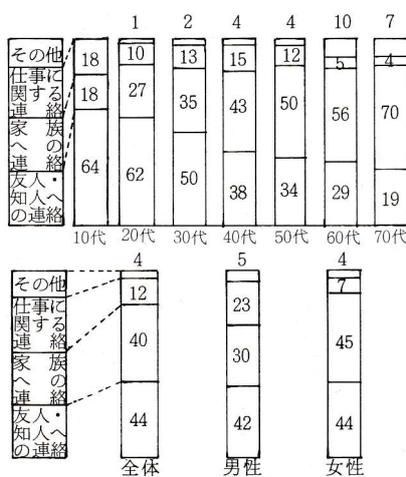
市外通話をする動機については「知人・友人への連絡」四四%、「家族への連絡」四〇%が圧倒的に多くなっています。

性別では、男性は「知人・友人への連絡」が最も多く、女性は「家族への連絡」及

び「知人・友人への連絡」がほぼ同数で多くなっています。

年代別では、低年齢ほど「知人・友人への連絡」が多い傾向があり（一〇代一六四%、二〇代六二%、三〇代一五〇%）、高年齢ほど「家族への連絡」が多い傾向となっています。（六〇代一五六%、七〇代一七〇%）

電話をする動機



「市外通話をする曜日」

日曜・祝日に比べ少ない土曜日

一週間の生活の中で、電話によるコミュニケーションがいつ（何曜日）はかられているかについてみると「日曜・祝日」一六%、「土曜日」一一%となっており、土曜日の「おとくな市外通話」が意外と利用されていないようです。

性別では、男性は「意識しない」、女性では「日曜・祝日」が多くなっています。年代別では、高年齢ほど「日曜・祝日」に利用する傾向が高く、電話をうまく利用していると考えられます。

市外通話をかける曜日

意識しない日は土曜日	35	9	16	15	18	18	37
	12	17	12	16	19	23	
意識しない日は土曜日	18	7	10	14	10	11	30
	35	67	62	55	53		7
平日							26
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
意識しない日は土曜日	17	16		18		17	17
	16	11		13		18	
意識しない日は土曜日	11			8		11	30
	56			61		54	7
平日							26
	全体			男性		女性	

木のぬくもり「ウッディテレホンボックス」

(全国初)地域産業振興の一助

NTT四国総支社では、ふれあいダイヤルのキャンペーンを進めておりますが、小田町森林組合とタイアップし全国ではじめて木製の室内用電話ボックスを開発しました。

これは、カラオケの鳴り響くスナックのピンク電話から「今からカエル」の電話をかける時、出張先の都会のホテルの公衆電話から無事到着したことを知らせる時など、他人に話しを聞かれないようにしたい、もっと落ち着いた雰囲気の中で電話を楽しみたいなどの要望があることを受け、スナック、パチンコ店、ホテル、ゴルフ場など室内に設置されている公衆電話やピンク電話用の電話ボックスとして開発したものです。

「ウッディ・テレホン・ボックス」には電話機というテクノの象徴に対し自然の特質を象徴させるため、材料に四国の特産品でもある檜、杉を採用し主に二〇年〜二五年の間伐材を使用しています。騒音をシャットアウト

し、木のぬくもりや潤いを引き出すために組立は一台ごとの職人の手づくりによるものとなっております。デザインにも工夫を凝らし、檜の白木斜め組立(ストライプ)と校倉組立(校倉)そして杉の丸太組立(丸太)の標準三タイプをそろえるほか、更にオプションとして切妻風の屋根をつけたデラックスな二タイプもそろえ、都会におけるカントリー・オリエンテッドな感覚にもマッチするものと期待しています。

販売価格はタイプによって異なりますが、標準タイプは「ストライプ」一六万円、「丸太」一七万八千円、「校倉」一九万八千円となっています。また、デラックスタイプは「校倉(切妻)」二二万六千円、「丸太(切妻)」二〇万円となっています。

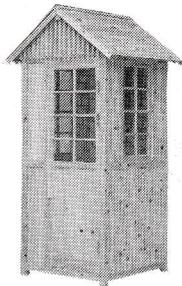
なお、一月一日からNTTパステルを通じて販売を開始しています。ご注文はNTTパステルに直接電話などでお申込みいただくほか最寄りの電話局窓口でもお受けいたします。(送料は実費)

ご注文(お問合わせ)先
電話番号…NTTパステル(〇九三三六二二二)
住 所…〒七九〇 松山市三番町六八―三
EKRビル一階

参考・寸法 高さ…三〇cm(標準タイプ)
二五cm(デラックスタイプ)

重量 約 中…九〇cm×九〇cm
八〇kg

校倉「切妻」
216,000円
檜の校倉組立(屋根付き)
2,450×900×900mm
(H×W×D)



年金情報

電退連は、六十一年九月末、中央においては関連する閣僚および国会議員に、地方においては、地域選出の国会議員に対し、別記の陳情書により恩給・共済年金について陳情をいたしました。

日本電信電話共済組合にかかる

恩給・共済年金受給者の処遇等

に関する陳情書

日本電信電話退職者団体連合会
私ども電電共済年金受給者は、在職中一身を電気通信事業の発展に捧げ、今や生活のすべてを年金に託しております。

この度の改正共済法は単独の恩給受給者と共済年金受給者との間に、左記のような格差を生ずる等、私どもの生活に重大な影響を及ぼし、生活の基盤をゆるがすものがありますので、早急に改善されますよう格段のご配慮を煩わしたくお願い申し上げます。

記

一、恩給受給者と共済年金受給者

との間の格差を是正されたい。

恩給制度から共済年金制度に移行した更新組合員の年金は裁定替により恩給単独の受給者より三〇パーセント近く下回る事態も生じており、両者の間に著しい格差が生じているので、更新組合員の恩給部分については従前の恩給計算に準ずるよう改正していただきたい。

二、恩給・共済年金の年次改定は、

現職公務員の給与改善率を基準として行なわれたい

更新組合員の共済年金は、恩給と共済年金を通算してあるので恩給がスライドする際には少なくとも恩給部分については、旧恩給と同一基準で実施していただきたい。

三、高齢者の恩給・扶助料、新遺族共済年金の低額年金の改善を図っていただきたい。

四、租税特別措置法の「老年者年金特別控除」の制度を恒久立法とし、かつ、控除額を物価の上昇に応じて引き上げ高齢の恩給・共済年金受給者の生活安定を図っていただきたい。

五、主たる収入を年金に依存する年金受給者に対して支給される年金は、すべて非課税としていただきたい。
改正共済法の実施により現在の共済年金受給者の多くは今後の増額が期待できないので、主たる収入を年金に依存している年金受給者についてはすべて非課税としていただきたい。

六、審議会等の委員には年金受給者団体の代表者を加えていただきたい。
国家公務員等共済組合審議会等恩給・共済年金に関する審議会、委員会等には、年金受給者の意向が反映できるよう、委員に受給者団体の代表者を加えていただきたい。

年金税制に対する要望書

公務員等退職者団体懇談会においては、別紙のとおり年金課税に関する要望書を作成し、六十一年九月大蔵省主税局長、主計局長

等関係省庁に、提出したほか、電連本部でも通信出身議員である西村尚治、長田祐二、岡野裕、守住有信の四先生に提出いたしました。

年金税制について（要望）

年金税制につきましては、平素格別の御高配を賜わり深く感謝しております。さて、最近の新聞報道等の伝えるところによりますと、政府税制調査会第二特別部会の年金課税に関する専門小委員会の報告において、公的年金に対する課税をさらに強化すべきだとの意向が示されているが如くであります。

申すまでもなく、公的年金は、国民の老後における生活の基盤として、これからの高齢社会に極めて重要な役割を課せられているものであります。就中現在の年金生活者にとっては眼前の生活手段として欠くべからざるものとなっております。これに加えて、今我が国の公的年金制度はさらに急進する社会の高齢化に向けて一層きびしい対応を迫られつつあることも、すでに御承知のとおりであります。

かかる時機に、公的年金に対する課税を現行以上に強化することは、実質的年金水準の引下げとして、年金生活者の生活不安を増大せしめるばかりか、公的年金制度そのものに対する国民の信頼を失わしめるおそれもあるといわねばなりません。

貴職におかれては、右の諸事情も御諒察のうえ、税制改革に当っては、公的年金に対して少くとも現行以上の年金課税の強化を来た

さぬよう特段の御配慮を煩わしたく、当懇談会参加団体の総意により強く要望いたします。

昭和六十一年九月 日

公務員等退職者団体懇談会

参加団体

- （財）運輸振興協会
- 会計検査院明検会
- 国鉄 O B 会
- 全印刷退職者の会
- 全国国有林退職者協議会
- 全国私学共済年金者連盟
- 全国農林年金受給者連盟
- 全国林野関係退職者団体連合会
- 全通信退職者組合全国協議会
- 全電通退職者の会
- 全日本自治体退職者の会
- （財）隊友会
- 通産春秋会
- （財）通信退職者連盟
- 日本電信電話退職者団体連合会
- （財）日本退職公務員連盟
- 農林水産省退職者の会

愛媛電友会第二五回総会

さわやかな秋晴れに恵まれた電信電話記念日の一〇月二三日、松山市民会館に五二〇名にのぼる史上最高の出席を得て盛大に行われた。

皺はふえ、白いものはふえても、健康そのものの懐かしい顔が、午前一時頃から続々と数を増し、再会を喜ぶ語らいの輪が大会場

に拡がってゆく、まさに年に一度の和やかな祭典である。

午後〇時三〇分開会、会長あいさつに始まり議事はスムーズに、滞りなく進行した。

役員改選では、二一年間の永きにわたりご尽力いただいた泉会長の勇退に伴い、新会長に赤羽正氏、副会長に六車一美・菅優の両氏を選出、また泉前会長を顧問に推挙して午後二時すぎ閉会、つづいてN T Tご招待の祝賀パーティー会場へと歩を進めた。(高市記)

昭和六十一年度電電OB 愛媛秋季軟式庭球大会

雨のため延々になっていたOB大会が好天に恵まれた十二月六日(土)市営堀之内コートにおいて開催された。

久し振りに汗にまみれてラケットを振る人、歳をとってもやれば出来ると自信をもった人、皆健康であることに感謝して和やかなうちにもファイトを出して戦い、終って例会を開いて今後の試合方法・倶楽部名の変更等について話し合い解散した。

試合結果は次のとおり。

優勝	福山、溝田組	全勝
準優勝	小松、田内組	三勝一敗
三位	山崎、玉木組	二勝二敗
四位	藤野、続木組	一勝三敗
五位	木村(前衛交代)組	全敗

なお管内庭球大会等で往年前衛として活躍された伊藤輝雄氏が去る十一月十九日永眠されました。(享年七十七才)謹んでご冥福をお祈りします。

(木村記)

共済会だより (三十六)

テルウエル四国支部福祉センター

小学校・中学校に入学されるお子様が
いる母子世帯等に「就学給付金」をお
贈りします

N T T、全電通、共済会の現職者、退職者及び遺族の世帯で、今年小・中学校に入学されるお子様が
いる母子世帯等に対して、「就学給付金」をお贈りします。

給付要件等は、次のとおりですが、該当する方は、福祉センターへ、二月二〇日までにお申し出ください。(所得制限があります)

給付要件

- (1) 母子世帯
- (2) 重度障害者(児)(一級、二級)のいる世帯
- (3) 長期療養者(一年以上にわたり床についている方、又は六ヶ月以上ねたきりになっている方)のいる世帯

給付の額

小学校に入学する場合	三万円
中学校に入学する場合	五万円

高校生のいる母子世帯に「奨学給付金」をお贈りします

N T T、全電通、共済会の現職者、退職者及び遺族の母子世帯で、高校生のいる世帯に「奨学給付金」をお贈りします。
該当する方は、三月末までにお申し出ください。(所得制限があります)

申し込み要領

(1) 今まで、給付を受けられている世帯には、

当福祉センターから直接申込書をお送りします。

(2) 新たに、お申し込みされる方は、電話で、現職等の区別、郵便番号、住所、氏名、電話番号を、福祉センターへお知らせください。

(注) 今年受験される方は、進学見込みで申し出てください。

給付の額

一人について、月額五千円を半年ごと(四月と一〇月に六か月分)にお贈りします。



育英学生募集
申込締切日▼2月末日

申込資格

次に該当する方で、昭和六二年四月以降高等学校、高等専門学校又は大学(短大を含む)に在学あるいは、進学を希望するが、学資の負担が困難な方です。

(1) N T T、全電通、共済会に永年勤続(二〇年以上)した退職者及びその後死亡された方、並びに在職中死亡された方の子

(2) 全電通、共済会の職員で、五年以上在職している方の子
 (共済会を退職し、引続き整備会社に雇用されている方を含みます。)

貸付額

高等学校

月額五,000円又は、二〇,000円

大学、高等専門学校

月額三〇,000円又は、五五,000円

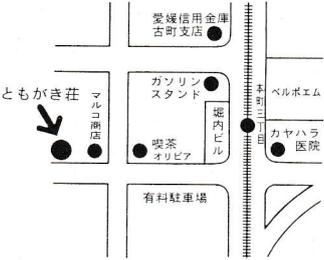
返済方法

卒業の翌月から、年二分四厘の利息を付して、高校は七年以内、大学、高専は一二年以内に、半年賦の割賦により返済していただきます。

退職者談話室「ともがき荘」が
 移転しました。

すでにご承知の方もありますが、「ともがき荘」は、一月一日に左図の場所へ移転いたしました。

これまでと違って、管理人無配置で、利用者の方々の自主運営によることとしており、利用に際し、若干のご不便をおかけするかとありますが、移転先は、陽当り、通風、ともに十分で、交通の便、環境等も申し分ないものと自負しております。旧に倍し、皆さんのご利用をお待ちしております。



松山市松前町2丁目8-2
 (旧・NTT共済組合松山託児所)

秋の叙勲

昭和六十一年秋の叙勲に際し、会員の左記の方が、多年にわたり電気通信事業に貢献されたご功績により、叙勲を受章されました。
 謹んでお祝い申しあげ、今後いっそうのご健勝をお祈りいたします。
 勲四等瑞宝章 渡部 義数殿(松山)

筒井武徳さん

南海放送賞受賞

長年にわたって地域の福祉に貢献した個人団体を顕彰する「第二十回南海放送賞」の六十一年度受賞者が、南海放送から発表された筒井武徳さん(松山)は、「障害者自立更生・援護部門」で、「三百六冊、三万七千頁を越す図書を点訳し、五十五年十一月、県点訳奉仕団を結成、技術研さん、奉仕活動の推進につとめ、県内視力障害者の福祉向上に尽力している」として表彰されました。
 不幸な方々のために、長年にわたって、ひたすら点訳を続けておられる氏のお人柄がしのばれ、心から拍手をお送りします。

表紙のことば

新春は、見るものすべてが、さわやかに見える。
 空も、海も、花も、鳥も、
 そして今年こそはと希望に胸をふくらませる。

訃報

次の方々が逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、冥福をお祈り致します。

氏名	死亡月日	行年	所属
佐賀茂吉殿	61.9.29	八八	松山
北川晃韻殿	61.10.22	八八	高知
四宮正之殿	61.11.3	七七	徳島
白石登殿	61.11.16	八一	松山
山下茂殿	61.11.17	八〇	佐松
滝本勇殿	61.11.18	八二	高松
伊藤輝雄殿	61.11.19	七八	山松
谷本久吉殿	61.11.25	七九	宿毛
三野季好殿	61.12.3	七九	坂出
桑山勇夫殿	61.12.4	六八	松山
兵等義久殿	61.12.5	六八	中山
田部孟殿	61.12.7	七一	山村

随筆

船場物語(2)

梶浦 照秀 (徳島)



阿波藍が全国で藍の地位を確立し、藍をはじめ、肥料、木材、米穀、砂糖などが船場で多量に集散されるようになると、蜂須賀藩は財政対策として藍専売強化による収入増加をはかるため、船場に大阪商人を入れ藍大市を開くようになった。荷馬車が絶え間なく出入

りした。
船場は、荷馬車を挽く馬の糞の匂いが鼻をつく町で、当時佐古に住んでいた祖父の許へ行くには、この町の匂いが嫌で随分と廻り道をしたものであった。

祖父からは、その匂いは大豆粕（肥料）の匂いだと言われていたのだが……

さて、徳島新聞発行の「徳島市百年」の「読者の声」は、十一年前のこと。

それ故にこれから探すと二人は何分も高齡になつておられる筈、お元氣ならよいがと案じていたが、さいわい、伊勢谷公子さんを電話帳で調べあつてることができた。

早速お訪ねしたところ丁度ご在宅で

「佐々木佐代子さんに関係のある者でございますが、佐々木さんについていろいろお尋ねいたしとうございまして……」

もし、こちらまで佐々木さんのご住所がおわかりでしたら……

「ちようど先日お便りがありました……」と奥の間にとつてかえし葉書を手にして出られた。心配していたが、とんとんと話は運び住所も教えてもらつて早速手紙を出した。折り返し返事があつた。

「お便り頂き誠に嬉しうございます。

年をとりますと、ふる里での昔のあれこれ懐かしく思い出され、忘れることができません。子供等にとつては、徳島は最早や何の印象もない土地。よつて私一人だけで想い出すのみの幻の家となつて久しいものでしたのに、貴方様よりお呼びかけ下さつたこと、天から神佛のおめぐみでございませう。あれもこれも聞き致したいことが沢山ございます。今となつては、私が最高齡者となつてしまつたやうでございます。

母から梶浦家のことをよく話し聞かされた故、記憶に残つておりますし、それにわたくし自身お祭によつて梶浦様のお宅へ参つたこともございます。

お墓は佐古の福蔵寺です。金ますの美馬と言つてくだされば、お寺でおしえて下さる筈でございます。

九月末か十月初旬に徳島へ墓参りに行く所存でございます。もしできますれば一度お目もじ致しとうございます。

お互に残された者のなすべきことなどお話し合つて、ご先祖様へのご恩をお返えしすることが出来ましたらと、心がはずみ

ます。

私こと、今年七十七才、血圧が高いうゑに白内障で字が意のままに書けません。

お許様の御写真、気の所為が目元や鼻すじなど私等の顔立ちに似ているように思えてなりません。

失礼ですがもう目がぼやけてきました。字が書けません。さようなら。末筆ながら奥様におよろしく。

梶浦 照秀様

佐々木佐代子

新年雑観

岩 田 秀 (徳島)

青い空に白い雲が浮いている。南国の空は青く澄み、玉のようなおだやかな好日和。

雲を眺める。はじめなく終りも無い永遠の時の流れの中で、人は生れ、人は死んでいく。

たとえ百年の長寿を享けたとしても、悠久の長さに比べると、瞬時に消えていくアブク

にも似た、人の一生のはかなさを痛感する。

青い空を雲が流れる。現実の人の世の生活は、アブクにたとえられる短かい時の間を、アクセクと働き続け、時に人生を論じ、時には来世を語りして、余りにも慌しいおのが生きざまに悔を残しつつ、時という抗し得ない怪物におし流されていく。

大空には暫く時を忘れさせる魔力がある。空を眺めていると、現実を忘れて安らぎを覚える。これも老いが進んだせいであろうか。

とどまることの無い時の流れの節目としての新年をまた重ねて迎える。

新春を寿ぎ、心をあらたにして一年の計を樹て、今のこの仕合わせを感謝し、世界の平和と人類の幸福を祈念する。

なんとなく、今年もよきことあるごとし、元日の朝はれて、かせなし

啄木

投 稿 規 程

一 会員消息 四〇〇字以内

二 短歌、俳句、川柳 五首又は五句以内

三 随筆、随想 六〇〇字以内

原稿締切 二月二〇日

原稿の取扱についてはお任せねがいます。

電友会四国連合会会報 第五七号

昭和六二年一月一日発行

編集発行 電友会四国連合会

事務局

松山市一番町四丁目(〒七九〇)

NTT四国総支社内

電話(〇八九九)三六一二〇二三

印刷 四国電話印刷株式会社

Howdymail

ハウディメール



TEM

TEMは絵や字が送れる電話の愛称です。
(TEM: TELEPHONE MAIL)

電話で送る手描きの気持ち。
いま、テレホン新世代。

NTT 